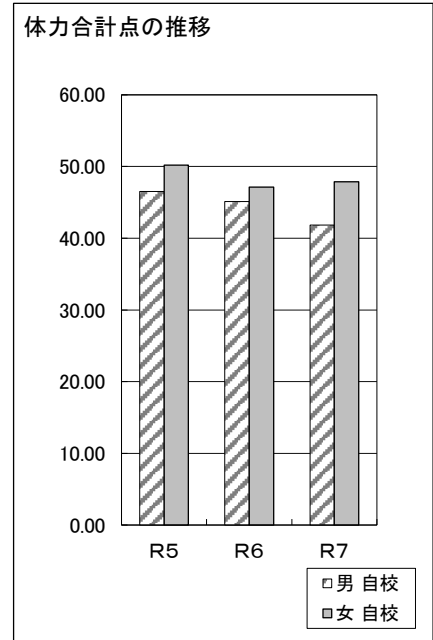
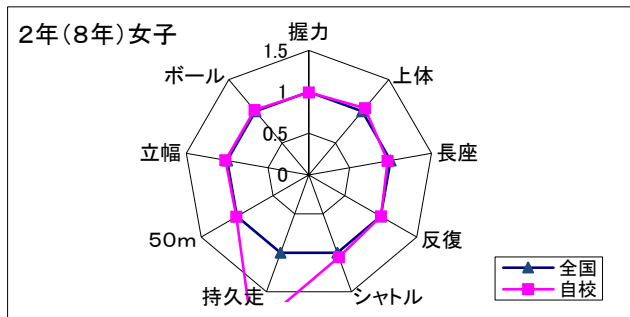
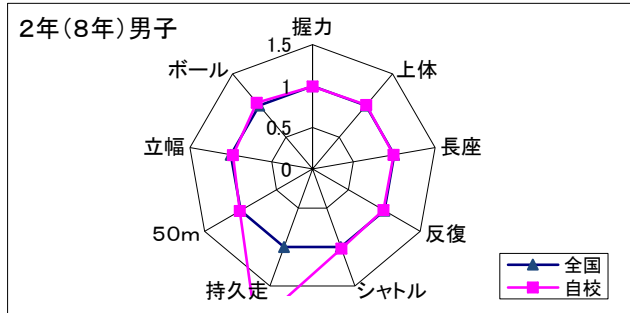


学校名	中17 昭和北中学校
-----	------------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R7平均値								体力合計点			
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シヤトル (回)	持久走 (秒)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R5	R6	R7
2年	男	全国	28.91	25.99	44.98	51.63	78.59	410.24	8.00	197.50	20.66	41.18	41.69	42.06
		自校	28.78	26.19	44.65	51.05	80.24		7.91	192.22	21.57	46.50	45.14	41.82
		比較	△	○	△	△	○		○	△	○	○	○	△
	女	全国	23.12	21.62	46.97	45.77	50.44	310.35	8.97	166.39	12.36	47.08	47.22	47.46
		自校	22.98	22.68	45.25	45.97	53.27		8.90	169.89	12.60	50.21	47.12	47.88
		比較	△	○	△	○	○		○	○	○	○	△	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、後期課程の重点種目
50m走	20mシヤトルラン	握力
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を上回っているが、上位と下位の記録差が大きい状況がある。 下位層の記録向上もめざした取組と全体の向上をめざした取組を行う。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を上回ることができたことは良かった。しかし、計測中にまだ体力はあるが気持ちの面で諦めてしまっている生徒もいる。 継続的な取組を進める。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均にあとわずかであるが下回っている。 体育の授業などで意図的に握る動作の活動を取り入れる。

3 生徒質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな生徒の割合		朝食を毎日食べる生徒の割合		1週間の総運動時間が60分以上の生徒の割合				
男子	全国	90.9	男子	全国	82.0	男子	全国	90.2
	自校	95.0		自校	73.0		自校	82.0
女子	全国	77.2	女子	全国	74.6	女子	全国	78.3
	自校	72.0		自校	79.0		自校	76.0
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子は運動に対しての気持ちも高いが、女子は消極的な生徒が多い。 簡単な運動やゲーム性も含めた運動により意欲を高めていく。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子が全国平均を大幅に下回り、課題が大きい。 時々食べない生徒がいることから、保健分野、家庭分野での指導を進めていく。また、養護教諭や家庭との連携も進める。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動部や地域クラブの生徒は活動量も多いが、自ら機会をつくって運動しなければならない状況の生徒では、運動量が極端に少ない状況にある。 体育の授業での活動量を多く取れるようにしていく。 		